

ドイツフェスティバル2022 Deutschlandfest

2022年10月7日(金)～10月10日(月)
横浜赤レンガ倉庫特設会場



ドイツフェスティバル、3年ぶりの開催 今年は初の横浜会場

昨年の日独交流160周年記念をテーマに

■ドイツフェスティバルとは？

2010年から2011年にかけて、日独交流150周年記念として全国各地で様々なイベントが開催されました。そのひとつとして「ドイツフェスティバル - 絆を繋ごうドイツと日本 -」というタイトルで有栖川記念公園で開催されたのがこのイベントの始まりです。ドイツと日本の交流の場となるこのイベントを一度限りのものにしてはもったいないと多くの声を受け、翌年(2012年)から都立青山公園に場所を移して開催することになりました。コロナ禍の休催を経て、今年で10回目を迎える「ドイツフェスティバル」。ドイツを好きな方、まだよく知らない方、たくさんの方にドイツを感じ、楽しんでもらえるようなイベントを目指します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

●ドイツ大使館より、今年の開催に寄せて

ドイツ連邦共和国大使館のイニシアティブそして後援により、2011年より開催されているドイツフェスティバルは今年で11年目を迎えます。今や東京の恒例行事となった同フェスティバルは、日本の皆さまにドイツの食や文化、そしてドイツ製品を知っていただくための貴重な機会を提供しており、来場者数は毎年約3万人に上ります。

2022年のドイツフェスティバルは、10月7日から10月10日まで横浜赤レンガ倉庫にて開催されます。2021年は新型コロナウイルスの世界的流行の影響によりフェスティバルの延期を余儀なくされました。そのため、今年のドイツフェスティバルは去年盛大に祝う予定であった「日独交流160周年」をテーマとしています。

今年もまた例年同様、日独を代表する名だたるアーティストによりライブ演奏の他、ドイツ文化に関する情報発信やワークショップ、ドイツ料理の販売などが行われる予定です。オープンで多様な今のドイツと出会える、魅力が詰まったプログラムを皆さまにお届けいたしますので、どうぞご期待ください。



2019年の様子 左：開場の様子 中：メイン会場の様子 右：ベルリンの壁崩壊30周年記念展示パネル

■開催概要

- 開催期間：2022年10月7日(金)～10日(月・祝)
- 営業時間：10月7日：16:00-21:00、10月8,9日：11:00-21:00、10月10日：11:00-20:00
- 料金：入場無料(ただし飲食代、物販・ワークショップは有料)
- 場所：横浜赤レンガ倉庫特設会場
- 主催：ドイツフェスティバル運営事務局
- 内容：ステージ、飲食、物販、ワークショップ
- URL：<https://www.deutschlandfest.com/>

■2019年の開催データ

- 開催期間：2019年11月1日(金)～4日(月)
- 場所：都立青山公園(南地区)
- 出店者数：物販ブース28、飲食ブース17、協賛・協力15
- 来場者数：28,500人



■子どもから大人まで、ドイツを体感!

ドイツフェスティバルでは、会場内でドイツを体感できる様々なコンテンツをご用意しています。

左) 毎年大人気で恒例となりました「ビールジョッキリフトアップチャンピオンシップ」

右) ドイツからアーティストも来日、本場ドイツの音楽で会場を盛り上げます。



左) 日本からのステージ参加者も多数。音楽、ダンス、スポーツなどで活躍するプロたちが来場者を楽しませてくれます。

右) 会場の様子。ドイツビールや食事を求めて毎年長蛇の列ができます。



右・左) ドイツ輸入の食材、日用品、おもちや、コスメなどなど、たくさんのブースが並び、毎年マーケットのような雰囲気を出す賑やかな物販コーナー。



右・左) ワークショップテントでは、毎日様々なワークショップやセミナーが開催されます。

ドイツ語レッスン、ドイツビールのテイस्टینگ、アロマやリース作りなど。



●お問合せ・取材お申込はこちらまで
ドイツフェスティバル 実行委員会
担当：森本(もりもと)
電話：080-4290-6095
E-MAIL：info@deutschlandfest.com